

浮魚情報（第2報）

令和2年7月13日
宮城県水産技術総合センター環境資源チーム
Tel : 0225-24-0139 Fax : 0225-97-3444

シラス分布調査結果

○調査方法

- ・7月10日に県漁業調査指導船「開洋」にて、県仙南海域の共同漁業権内においてシラス分布調査を行いました。
- ・調査方法は、魚群探知機によりシラスやイワシ類と思われる反応を調べ、魚種確認のため、中層トロール網（10分曳き）による捕獲調査と漁場環境調査を行いました。

○魚群探知機航走調査結果

航走ラインの共同第261号の北端（St.3～St.4付近）水深5m以浅及び南端（St.1付近）水深6m以浅でシラスと思われる良い反応が見られました（図1、図2）。

○中層トロール網による魚種の確認結果

- ・図1に示す山元沖T1, T2及び亙理沖T3において中層トロール網（10分曳き）を行った結果、T1では221尾（うち約2割がマイワシ仔魚，図3），T2では37尾（うち約3割がマイワシ仔魚），T3では356尾採取されました。このうちカタクチイワシ仔魚の体長はT1で25～37mm，T2で17～37mm，T3で28～41mmでした（図4）。

○漁場環境等

- ・調査海域の表層水温は、21.5～23.0℃，底層付近は、12.8～17.9℃となっていました（表1）。
- ・調査漁場の底層付近はいずれも水産用水基準（6mg/L）を上回っていました。なお、St.1～St.5までの各調査点では大雨による海水の濁りが見られ、透明度は1～2mでした。

※ 次回のシラス調査は9月下旬を予定しています。

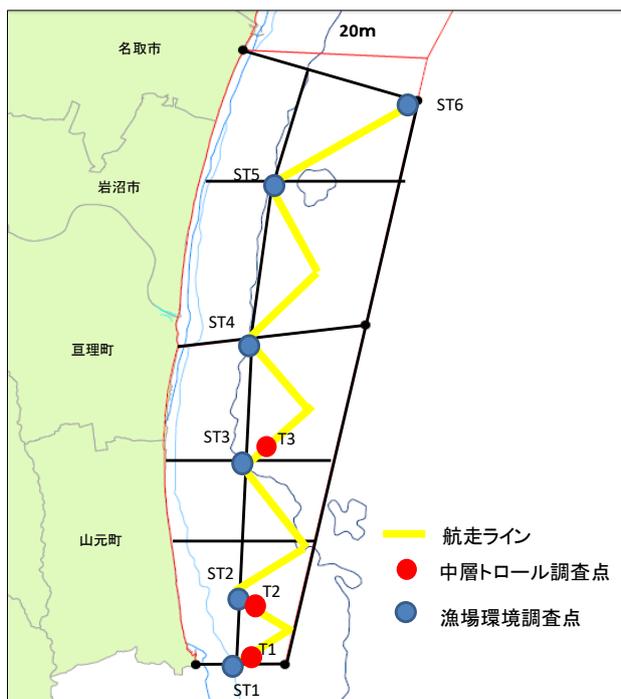


図1 航走ラインと中層トロール調査点

表1 調査漁場の環境調査結果

St	時間	測定層	水温	塩分	pH	Do
	水深(m)	(m)	(°C)			
St1	9:05	0	22.3	21.4	8.5	11.7
	10.2	5	20.1	32.6	8.2	7.9
		B-1	17.9	33.2	8.1	7.0
St2	10:10	0	23.0	16.4	8.4	10.9
	15.7	5	19.2	33.0	8.1	8.1
		10	17.2	33.5	8.1	7.9
B-1	15.6	33.6	8.0	6.4		
St3	11:01	0	22.9	20.7	8.3	9.9
	19.5	5	19.0	33.0	8.1	8.1
		10	17.6	33.4	8.1	8.4
		15	15.7	33.7	8.1	9.2
B-1	15.0	33.7	8.0	7.6		
St4	11:56	0	21.5	27.8	8.2	8.7
	21.9	5	18.9	33.1	8.1	8.0
		10	16.9	33.5	8.1	8.6
		15	15.3	33.7	8.1	9.3
		20	14.5	33.7	8.0	7.7
B-1	14.4	33.7	8.0	7.3		
St5	12:22	0	22.0	28.9	8.4	11.1
	21.2	5	18.6	33.1	8.1	8.3
		10	17.8	33.4	8.1	8.5
		15	15.4	33.6	8.1	9.3
		20	14.3	33.7	8.1	8.0
B-1	14.3	33.7	8.0	7.8		
St6	12:41	0	21.9	30.0	8.4	9.8
	27.2	5	18.7	33.1	8.1	8.3
		10	18.3	33.2	8.1	8.4
		15	15.4	33.7	8.1	8.7
		20	14.4	33.7	8.0	7.8
		25	12.9	33.7	8.1	8.1
B-1	12.8	33.6	8.0	6.7		



図2 各調査点でのシラスと思われる魚探反応

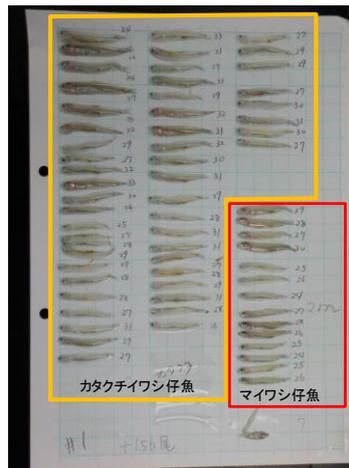


図3 中層トロールで採捕されたカタクチイワシ仔魚及びマイワシ仔魚 (T1)

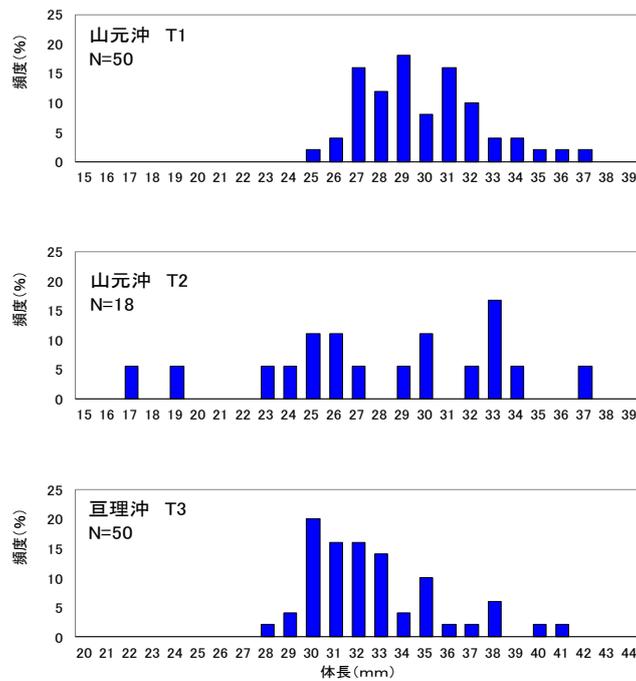


図4 中層トロールで採捕されたカタクチイワシ仔魚の体長組成